

2015年3月2日
苫小牧共同酸素株式会社

苫小牧共同酸素株式会社による 産業・医療用ガスプラント稼働開始のお知らせ

苫小牧共同酸素株式会社（王子製紙株式会社、エア・ウォーター株式会社が各50%を出資）は、苫小牧市にかねてより建設を進めてきた最新鋭の酸素・窒素ガス製造プラントが完成し、2015年3月1日より稼働を開始いたしましたことをご知らせいたします。

これにより苫小牧共同酸素は、王子製紙苫小牧工場への酸素ガスのパイピング供給をはじめ、エア・ウォーターが北海道全域にお届けする産業ガス、医療用ガスの重要な製造拠点として、一層の安定的製造・供給体制が整うこととなりました。

記

1. 経緯ならびに目的

苫小牧共同酸素株式会社は、昭和51年に王子製紙株式会社とエア・ウォーター株式会社の各50%の出資により設立いたしました。北海道苫小牧市の王子製紙苫小牧工場の隣接地に酸素・窒素ガス製造プラントを設置し、王子製紙への酸素ガスパイピング供給を行うとともに、北海道全域に供給する液化酸素・窒素の製造を担ってまいりました。そのような中、同プラントは設置後38年が経過したことから、将来にわたる安定供給を図ることを目的に、エア・ウォーター製の最新鋭プラントへとリプレースいたしました。

2. 新工場の概要

- ① 工場名：苫小牧共同酸素株式会社本社工場
- ② 所在地：北海道苫小牧市弥生町1丁目
- ③ 生産能力：酸素ガス 3,300Nm³/h
窒素ガス 4,000Nm³/h
- ④ 投資額：29億円
- ⑤ 稼働開始：2015年3月1日

3. ご参考

<産業ガス、医療用ガスとは>

産業ガスに代表される酸素や窒素は、製紙、鉄鋼、化学、電機、食品など産業界のあらゆる分野で使われており、産業ガスを使わない業界はないと言っても過言ではありません。例えば、製紙工場では紙やパルプの漂白などに使われます。また、身近にあるスマートフォンなどの電子機器を制御している半導体デバイスの製造にも、さらに製鉄所で鉄を製造する過程においても産業ガスは欠かすことはできません。しかしながら、いくら製品を眺めても、使われた産業ガスの姿を見つけることはできません。産業ガスはものづくりの根幹を支える黒子の役

割を果たしているのです。

また、医療の現場においても欠かすことができないのが酸素ガスです。人の生命を支える医療用ガスとして医療の現場においては大切な存在です。とりわけ医療用酸素は、震災など大規模災害時においても緊急かつ安定的にお届けする必要があります。

以上



【本件に関するお問合せ先】

◇ 苫小牧共同酸素株式会社

〒053-0802 苫小牧市弥生町1丁目17番24号
TEL. 0144-72-5161 / FAX. 0144-72-5162